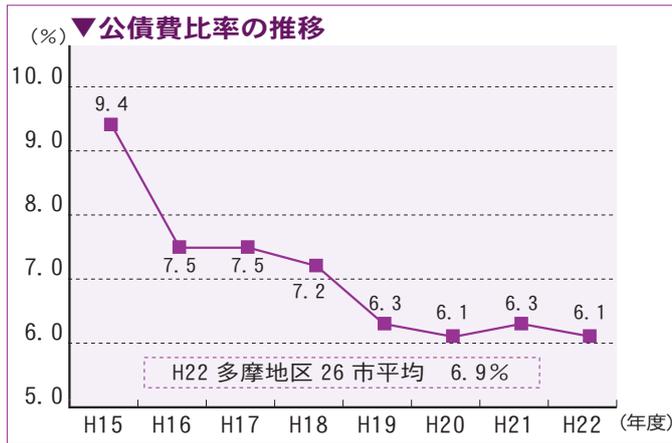


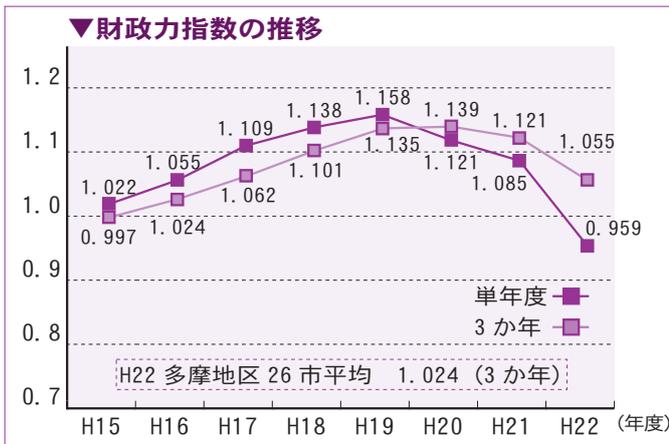
公債費比率



公債費比率は、標準財政規模に占める公債費充当一般財源の割合を表す比率で、財政の弾力性を示す指標の一つです。一般的には、10%を超えないことが望ましいと言われています。

平成22年度は前年度に対して0・2ポイント減少し、6・1%となっています。

財政力指数



財政力指数は、財政力を表す指標です。地方交付税の算定に伴って算出される数値で、この数値が高いほど財政力があるといわれ、1を超えるると普通交付税が交付されない不交付団体となります。

単年度の比較をすると、平成22年度は前年度に対して0・126ポイント減少し、0・959となっています。

他団体と財政力指数を比較する場合は、その年度を含めた過去3か年の平均値を用います。市の3か年の平均値は1・055です。

健全化判断比率および資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が施行され、平成19年度決算から、市の財政状況を判断するために設けられた健全化判断比率および資金不足比率の算定および公表が義務付けられました。

平成22年度決算をもとに算定した比率は次のとおりです。

いずれも早期健全化基準（イエローカード）を大きく下回る適正な水準となりました。

▼健全化判断比率

区分	平成 22 年度	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実質赤字比率	—	13.14%	20.00%
連結実質赤字比率	—	18.14%	35.00%
実質公債費比率	4.8%	25.0%	35.0%
将来負担比率	2.2%	350.0%	—

※実質赤字比率および連結実質赤字比率については、赤字額ではないため「—」となります。

▼資金不足比率

区分	平成 22 年度	経営健全化基準
下水道事業会計	—	20.0%
水道事業会計	—	20.0%

※資金不足額が生じないため「—」となります。

「決算から見た羽村市の財政状況」や「財務諸表から見た羽村市の財政分析」などをまとめた「財政白書」を発行しています。市役所1階市政情報コーナー、図書館、市ホームページなどでご覧ください。

平成 22 年度 水道事業の決算報告

▼収益的収支

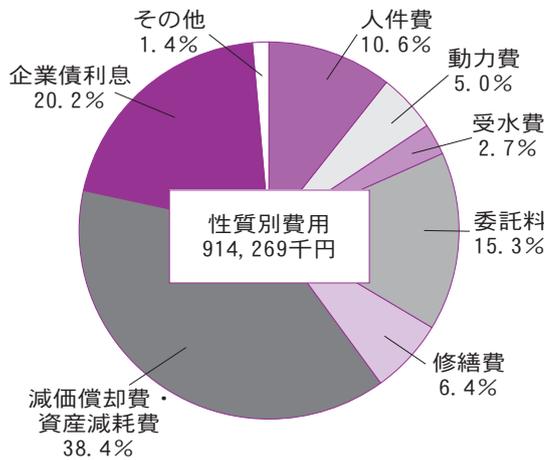
(税抜き、単位：千円)

水道事業収益	948,876
うち給水収益（水道料金収入）	882,341
水道事業費用（水道を供給するための費用）	914,269
差引き（純利益）	34,607

▼性質別費用の状況

(税抜き、単位：千円)

項目	費用
人件費	職員給与など 97,029
動力費	水源から水をくみ上げたり、配水塔へ水を溜めたりするための電気代などの経費 45,828
受水費	東京都から臨時に水の供給を受けるための経費 24,745
委託料	水道料金徴収業務、休日・平日夜間における水源や配水場の監視業務委託などの経費 140,288
修繕費	施設、配水管などの修繕に係る費用 58,122
減価償却費・資産減耗費	固定資産価値減耗に係る費用 350,778
企業債利息	企業債（借金）の支払利息に係る費用 184,405
その他	13,074
合計（総費用）	914,269



▼資本的収支

(税抜き、単位：千円)

資本的収入（企業債収入）	278,700
資本的支出	661,968
建設改良費	71,625
企業債償還金（定期償還、繰上償還）	590,343
差引き	▲ 383,268

※不足分は、過年度および当年度の損益勘定留保資金（減価償却費などの留保資金）で補てんしました。

総収益は、9億4887万6千円で、水道料金の増収などにより、前年度と比べて1088万1千円の増収となりました。

水道使用量は657万2596m³で、前年度と比べて7万4409m³増加しました。

総費用は、9億1426万9千円で、企業債利息の減少などにより、前年度と比べて2209万6千円減少し、結果として、純利益3460万7千円の黒字決算となりました。

建設改良工事などの状況

配水管網の整備を図るための布設工事、管路の耐震化を進めるための既設管の管種替工事を実施したほか、高利率の企業債を低利に借り換えるために、企業債の公的資金補償金免除繰上償還を行いました。

問合せ
水道事務所
0554-2269

▼貸借対照表

(税抜き、単位：千円)

資産		負債	
固定資産（土地・建物・配水管など）	7,623,940	流動負債（未払金など）	29,931
流動資産（現金預金・未収金など）	632,065	資本	
		資本金	
		（自己資本金）	1,478,604
		（借入資本金）	4,948,469
		合計	6,427,073
		剰余金	
		（資本剰余金）	1,504,895
		（利益剰余金）	294,106
		合計	1,799,001
資産合計	8,256,005	負債・資本合計	8,256,005

財政状況